

中国語の環

第119号

『中国語の環』編集室編 2022年1月

- 目次 9 **巻頭エッセイ** ウェブで中国語・私流
- 10 **中国語でどういう？** 窓を閉めてください！
- 11 **例文で説き(=解き)ほぐす中国語文法**
Lesson 3 “武松把老虎打死了。”
- 12 **中国食文化** 不吃烤鸭真遗憾：カオヤーを食べないのはほんとうに残念だ
- 13 **紛らわしい文法表現** “V不了”と“V不了多少”
- 15 **看图学谚语** 絵で見ることわざ(9)
- 17 **中国語と文化** 中国語教材の歌の著作権
- 18 **語彙学習の話** 中国語の成語
- 19 **読者の広場** 翻訳を楽しもう

ひとことエッセイ

「先生、あれ使わせていただいています。」

「あれって？」

「あの、坊やの何時に起きたら何時に起こしてってヤツ。」

かつてわたくしのクラスに出ていて、今は教壇に立っている某嬢である。

かれこれ40年前の昔、日本語を教えるために招かれて、家族で北京に滞在した。2年間の滞在が終わる頃には、小学生の息子と娘は職業教師の父親を遥かに凌ぐ流暢な中国語を話すようになっていた。

ただし日本語がかなり怪しい。上の「何時に起きたら……」には、“你几点起床，就几点叫我起来”が透けて見える。

「誰が散らかしたら、誰が片づける。」おもちゃの始末を巡っての兄弟げんか、頭の中は“谁弄乱的，谁收拾！”である。引き揚げの潮時が来た。

(上野 恵司)

発行 一般財団法人日本中国語検定協会

本誌掲載の記事，写真，イラスト等を無断で複製・
複写・転載することを禁じます。

ウェブで中国語・私流

奥村 佳代子（関西大学）

最近、インターネットで少し検索してみれば、工夫を凝らしたウェブ教材の数々がすぐに見つかります。中国語も例外ではなく、さまざまな教材が作成されています。ウェブ教材の良さは、インターネットに接続することのできるスマホかパソコンさえあれば、いつでもどこでも手軽に取り掛かれるという点だと思います。紙のテキストを用意したり、筆記用具を準備したりする必要はありません。さらには映像を見たり音声を聞くこともでき、文字、音声、映像（画像）の3つの側面から、何の苦労もなく中国語に触れることさえ可能です。今では当たり前になりましたが、あらためて考えるに、日本の平均的な学習者が3つの側面から同時に中国語に触れる機会は、以前はなかなかないことだったのではないのでしょうか。

筆者がまだ若い中国語学習者だった30年前には、少し難しい中国語を（お金をかけずに）独学で学ぶことは、それほど容易なことではなかったように思います。私は、当時の中国語検定試験2級や1級の受験のために、大学の視聴覚教室に足を運んでは北京放送のカセット教材を聞くことと、図書館で辛うじて見つけた中級作文問題集を一つひとつ解いていくことくらいしかできませんでした。そして、この学習方法は、いずれも中国語に1つの側面—音声であれば音声、文字であれば文字—でしか触れることができませんでした。これが普通だと思っていました。中国語の情報量が今よりはるかに少なかったことは否めません。

多方面から中国語に触れることができると言えば、オンライン動画共有サイトや動画配信サービス等で視聴することのできる、字幕付きの映画やドラマもあります。最近の中国ドラマには中国語字幕が付されており、セリフを聴きながら同時に文字で確認することが可能で、リスニングの練習にうってつけです。しかも、ネット小説が原作である場合も多く、読解力も鍛えようと思えば鍛えることができるのです。

ただ、私がもっぱら観ているのは、1986年に中央電視台で放送され絶大な支持を得た『紅樓夢』です。放映終了後の1989年に北京に留学した際にも、『紅樓夢』はなお人々の話題に上り、心酔しているファンもいました。見逃したことを長年残念に思っていたのですが、YouTubeで観ることができます。さて、この『紅樓夢』には字幕は一切ありません。聴き取るのが難しく、しばしば停止して同じ箇所を繰り返し、音から漢字と意味を推測し、時には辞書を引きメモを取りながら観ています。聞き取れない語をいちいち調べていたら、ドラマは楽しめません。言葉の確認は控えめに、しかしかなり神経を集中して観ていますが、楽しみながらの勉強はバランスが肝要だなあと感じます。それにしても、結局は昔と同じ勉強法です。ウェブの利点を最大限に享受しきれずにいるような気もしますが、中国語学習という点では、私にはこのやり方が向いているようです。

窓を閉めてください！

張 勤（中京大学）

「窓を閉めてください」のような依頼要求の表現を的確に訳すのはかなり難しい。依頼要求が誰に恩恵をもたらすか、受け手の気持ちと、話者、受け手の関係がどんなものか、などの要素を考慮する必要がある、また日本語と中国語の表現形式の違い、対人的な関わり方も同じではないので、これらがすべて絡んでおり、母語ではない日本語、または中国語で依頼要求を表現することはかなり高度な言語行動となる。ここでは一側面だけ見ることにする。まずタイトルの直訳を見よう。

(1) (你) 关窗户！

正確な訳だが、日本語よりかなりきつい。ストレートのほうがよいとされる中国語でも失礼の恐れがある言い方だ。日本語は、多くの場合失礼にならないのは、「～てください」が「～てくれ」との対照において丁寧な言い方であり、また日本語の依頼要求表現は願望的な意味（「明日天気になってくれ」のように）が含まれるからだ。中国語のほうは形式上において何か補足して丁寧さを出していくしかない。

(2) (你) 关一下儿窗户，好吗？

(3) (你) 能不能关一下儿窗户？

ところで(1)“(你) 关窗户！”は「窓を閉めろ」の訳であって、「窓を閉めてくれ（ください）」は、「～てくれ（ください）」の本来持つ一人称から受け手への依頼要求という意味を正確に出すなら、(4)になるのではないかと考えられる。日本語の「くれる（くださる）」は「やる（あげる・さしあげる）」「もらう（いただく）」とともに人称的視点が組み込まれているから、丁寧な表現として用いられ、願望の意味合いが出たりするので、中国語も形式上において人称的視点を表出していけば、丁寧になるのではないかという期待も込めて、(4)を見てみよう。

(4) (你) 给我关窗户！

答えは否定的で、“给我”を入れると(1)よりもっと強い命令となる。“给我”は中国語では強制的な命令表現のマーカーとして用いられる。

(5) 你给我滚！（消えろ！）

(6) 你给我说实话！（本当のことを話せ！）

ところが、(7)は“给我”が使われているのに、(5)(6)ほどのきつさはない。それは、主語だけでは成り立たない“打电话”という行為の相手がたまたま“我”であり、“给我”は本来の、「私に」という意味に解釈されるからだ。

(7) 你到了北京，给我打一个电话来。（北京に着いたら、電話をください。）

また「私のために」の意で“给我”を用いるのなら、やはり他の形式を補助的に使い、丁寧さを強化する必要がある。

(8) 你给我关一下窗户，好吗？（私のために窓をちょっと閉めてもらえますか。）

Lesson 3 “武松把老虎打死了。”

古川 裕（大阪大学）

第3講では、またしても「武松の虎退治」のネタを使って、「武松把老虎打死了。」を例文にし、中国語文法のおモシロさを解きほぐしてゆこうと思います。

さっそく想像の翼を大きく広げてみます。私たちが明代の中国に舞い降りて、「武松が虎を退治した」場面に遭遇したとしましょう。では、目撃したこのニュースを中国語で伝えるとしたら、何と言いますか？

まず、いちばん中立的な伝え方は、「武松用手打死了一只老虎。」、あるいはもっとシンプルに「武松打死了一只老虎。」と言えば良いですね。第1講と第2講の例文がこの第1文で、ニュートラルな表現です。

次に、もしもあなたが武松のファンだったとしたら、彼の動向が気になってしかたありません。あの拳法の達人・武松が景陽崗で人喰い虎に出くわした、さあ彼はその時いったいどうしたのか？そんな場面では、「武松把老虎打死了」という表現を使って、この事件を伝えるはずです。これは、武松が行ったことにフォーカスを当てた第2文です。この表現のポイントは、第1文になかった介詞“把”（bǎ）が文中に登場したことです。

更にもしも、あなたが熱狂的なトラファンだったとしたら…とりわけ関西地方にそんな人が多い気がしますが…きっと“老虎被武松打死了”という表現を選んで、トラの身に起きた悲劇を伝えるはずです。これがトラを話題の中心に据えた第3文で、この表現のポイントは介詞“被”（bèi）が登場することによって、文の主語を武松から“老虎”にシフトしたことにあります。第1文や第2文で文頭にいた武松は、主語の位置をトラに譲って、おとなしく“被”の後ろに下がっていますね。

このように客観的にまったく同じ事件を描く場合でも、中国語では少なくとも3種類の構文が用意されています。話し手は、どの角度、あるいは、誰の立場からその事件を伝えるかによって、3種類の構文オプションから一つの表現を選べばよいことになるのです。ここで述べていることは、英語の文法で言えば、ヴォイス（voice, 態）に相当するもの、つまり、誰の声voiceで語るのかという問題です。

というわけで、中国語で「武松の虎退治」を描く3種類のヴォイスを代表する例文を並べてみましょう。

- 1 〔中立的な立場からの描写〕 武松 打死了 老虎。
VR
- 2 〔武松の行為Vに関心がある〕 武松 把 老虎 打死了。
 VR
- 3 〔トラの状態Rに関心がある〕 老虎 被 武松 打死了。
VR

ご覧のように、現代中国語のヴォイスは実に整然とした体系をなしていますね。なによりも、第1文から第3文まで、述部の動詞は“打死（了）”という姿を保ったまま、いっさい何も形態変化をしないことが、他の言語には見られない、最大の特徴です。

では、なぜ中国語でこのように美しい体系が維持できるのか？それは、述部を担っている動補構造VRのおかげなのです。第1講、第2講で説いてきたように、Vは動作主の行為を描くことに専念しており、他方でRはその結果として動作の受け手がどういう状態になったかを描き、VとRが分業しているからです。動作主と動作の受け手、この両者とそれぞれに関係している述部VRがあればこそ、どちらが主語に立っても問題なく受け止められる、これこそが中国語ヴォイスの美しさを支えている秘訣なのです。

というわけで、武松の虎退治をネタにして、3回にわたって中国語の文法を解きほぐしてきました。皆さんの中国語を見る目からウロコが何枚か落ちましたか？

中国食文化

不吃烤鸭真遗憾：カオヤーを食べないのはほんとうに残念だ

動物が人間に飼われると日本語では別な呼び方をする。鴨とアヒルがその例で、中国語では“野鴨”yěyāと“家鴨”jiāyāと呼び、野生であるか飼育されたものを“野”と“家”で区別する、あるいは身近な方を無標にする。“烤kǎo鴨”の“鴨”は家畜化されたアヒルである。飼育方法も“填tián鴨”（餌を詰め込み太らせる）と呼ばれ“填鴨式”という言葉もある。このように育てられた種が“北京填鴨”で、調理されたのが“北京烤鸭”，ペキンダックである。北京料理の代表、カオヤーズと『広辞苑』にもある。

江南から北京に米を搬送するのに運河が整備され、積み下ろしのこぼれ米でアヒルが育ち、食用となった。アヒルの丸焼きは明代には記録されているが“烤鸭”という名称は新しい。それまでは“烧shāo鸭子”と言われ、“烤”の字が使われる例は《国语辞典》の収録が早い例である。その前にトーストtoastの訳語も“烘hōng面包”から“烤面包”へと変っている。

中国語では対が好まれる。標題も“不到长城非好汉”（長城に到らざれば好汉にあらず）の対句として使われることが多い。これは《毛主席诗词》に収められた〈清平乐・六盘山〉の句である。1935年の作という。「われわれはまだまだ北進するのだ。長城へ着かないうちに落伍するようなやつは、男じゃないぞ」と解説書にある。この詞が公式に発表されたのは1957年《诗刊》創刊号という。書籍として発売されたのが1964年、その前年刊行の《汉语拼音词汇（增订稿）》にはbù dào Chángchéng fēi hǎohànとある。当時の政治状況とは別に、北京観光のキャッチコピーとも言うべきカオヤーの句がこのころ生れたのであろう。

（大塚 秀明）

“V不了”と“V不了多少”

魯 曉琨（文京学院大学）

先に第111号（2019年4月）において，“V得/不了”を二分類しました。“V得/不了⁽¹⁾”は“了”の実現の可能を表すが，“V得/不了⁽²⁾”はVの実現の可能を表すと述べ、次の用例を挙げました。

(1)这些菜，你一个人吃得了吗？

（これらの料理は一人で食べられますか。）

—我吃不了。

（食べられません。）

(2)你刚来日本，吃得了生鱼片吗？

（日本に来たばかりですが、刺身を食べられますか。）

—我现在还吃不了生鱼片。

（今はまだ食べられません。）

同じ“吃得了”“吃不了”が(1)では食べられるか否かについての話ですが、(2)では食べることができるか否かについての話です。しかし，“V得/不了⁽¹⁾”にも“V得/不了⁽²⁾”にも収められない第3の表現があります。

次の用例を見てみましょう。

(3)现在工作太忙，我一天睡不了三个小时。

（今、仕事が忙しくて、一日に3時間の睡眠もとれない。）

(4)我能力差，做不了那么好。

（私は能力が劣っているので、それほどうまくやれない。）

例(3)(4)で示されたタイプには否定形しかありません。構造上においては，“V不了”の後に数量や程度の表現が付加されています。ここでは簡単に「“V不了”+量・度」と称します。「“V不了”+量・度」では，“了”の実現の不可能を表す“V不了⁽¹⁾”とも、Vの実現の不可能を表す“V不了⁽²⁾”とも違い，“V不了”は付加された数量・程度に至ることができないことを表し、また数量が少ないか、程度が低いという話者の評価も含意されています。(3)では睡眠時間が3時間も取れないことを、(4)ではそれほど良い程度までやることを表します。データベースでの検索結果によると、「“V不了”+量・度」においては“V不了”に後続するのは主に不定の数量・程度表現です。例えば、

(5)你少要点吧，我们四个人吃不了多少。

（少なめに注文してください、私たち4人はあまり食べられませんので。）

(6)干这种工作，挣不了几个钱。

（このような仕事は、いくらも稼げない。）

(7)孩子刚出去，走不了多远。

(子どもは外に出たばかりで、そんなに遠くまで行けない。)

(8)休息一会儿，也耽搁不了多少时间。

(ちょっとぐらい休んでも、そんなに遅れるわけではない。)

「“V不了” + 不定の数量・程度」は“V”の発生は認めるが、数量が少ないか、程度が低いかとあるとの話者の見方を示しています。(5)の“吃不了”は(1)(2)と違い、“多少”に焦点を当て、食べられる量が少ないことを言っています。(6)～(8)に対しても同じような解釈ができます。

上で挙げたのはVが動詞である用例に限られていますが、Vが形容詞である場合も、基本的に動詞と同じです。“V不了”の後に“许多”“太多”“很多”等の程度を表す語句が見られるが、よく現れるのはやはり不定の数量表現です。特に“多少”が圧倒的に多いようです。

(9)这种保健品也好不了许多。

(この種の栄養剤もさほど良いとは言えない。)

(10)再看一遍，考试也高不了几分。

(もう一回見直しても、試験の点数はあまり変わらないだろう。)

(11)大家都一样，谁也富不了多少。

(みんな同じであり、誰もそんなに裕福ではない。)

例(9)～(11)の“形+不了”+量・度」は他と比べてという意味が窺えます。(9)では“这种保健品”は他の“保健品”と比べて「さほど良いとは言えない」と、(10)では“再看一遍”は“不再看一遍”と比べて「試験の点数があまり変わらない」と、(11)ではある範囲で全員を比べて「誰もそんなに裕福ではない」と言っています。そのため、“形+不了”+量・度」はよく“比”を用いる比較文に使われています。

(12)开车去比坐电车去快不了许多。

(車で行っても電車よりさほど早くはない。)

(13)奥运会上，金牌的成绩比银牌也高不了多少。

(オリンピックにおいては、金メダルの成績は銀とそれほど差がない。)

(14)她丈夫比她父亲小不了多少。

(彼女の夫は彼女の父親よりいくらかも若くない。)

“比”を用いる形容詞比較文の基本文型は次のようです。

[A比B + 形 + 量差]

哥哥比弟弟高三公分。(兄は弟より3センチ背が高い。)

哥哥比弟弟高一点儿。(兄は弟より少し背が高い。)

哥哥比弟弟高得多。(兄は弟よりずっと背が高い。)

例(12)～(14)の構文は実は[A比B + 形 + 量差]と同じです。ただ、形容詞は“形+不了”となり、量差を表現する語句も異なるだけです。

“V不了”を軸に、これまで9回にわたって考察してきましたが、ここでひとまず終えることにします。

絵で見ることわざ(9)



爬得高，跌的重

páde gāo, diēde zhòng

高く登れば登るほど落ち方がひどい；地位が高ければ高いほど失敗した時の痛手は大きい。“爬得越高，跌得越惨”とも。



跑了和尚跑不了庙

pǎole héshang pǎobuliǎo miào

坊主は逃げても寺は逃げられない；人は逃げられても家や財産は後に残る。証拠が存在する限り責任は免れない。“走了和尚走不了庙”とも。



平时不烧香，临时抱佛脚

píngshí bù shāoxiāng, línshí bào fójiǎo

普段は焼香しない者が，困った時だけ仏にしがみつく；神仏を信じる心をもたない者が，苦しい時だけ神仏の加護を請う。苦しい時の神頼み。

絵 張 恢

文 『中国語の環』編集室



怕鬼就有鬼

pà guǐ jiù yǒu guǐ

幽霊を怖がっているとありもしない幽霊が現れる；恐怖心を懷いて物を見ると，何でもない物までも恐ろしく見えてくる。疑心暗鬼を生ず。



便宜无好货

piányi wú hǎo huò

値段の安い物はそれだけ質も劣る；安物買いの銭失い。安かろう悪かろう。安物は高物(たかもの)。“便宜没好货”とも。



破巢之下，安有完卵

pò cháo zhī xià, ān yǒu wán luǎn

壊れた巣の下に無事な卵があるはずはない；全体が破滅している時に一部が難を逃れられることはありえない。孔融が捕らえられた時に息子が発した言葉。



七岁八岁讨狗嫌

qī suì bā suì tǎo gǒu xián

七、八歳の子供はいたずらばかりするので犬にさえ嫌われる；七つ八つは憎まれ盛り。“七岁八岁狗也嫌”“七岁八岁鸡狗都嫌”などとも。



千里之堤，溃于一蚁之穴

qiān lǐ zhī dī, kuì yú yī yī zhī xué

千里の堤（つつみ）も蟻（あり）の穴から崩れる；ごくわずかな手ぬかりから取り返しのつかない大きな災いを招く。蟻の穴から堤も崩れる。



前人栽树，后人乘凉

qián rén zāi shù, hòu rén chéng liáng

前人樹を栽（う）えて後人涼を得；昔の人の努力が実って後の世の人が楽をすることができるということのたとえ。



妻贤夫祸少

qī xián fū huò shǎo

妻賢ければ夫禍（わざわい）少なし；賢い女房がいれば亭主は災難に遭わないですむ。“～，子孝父心宽”（息子が孝行であれば父親は心安らかでいられる）と続けて用いられる。



千里之行，始于足下

qiān lǐ zhī xíng, shǐ yú zú xià

千里の行（こう）も足下に始まる；千里もの遠くへ行く旅も足元の一步から始まる。遠大な事業もすべて一足飛びにできるものではないというたとえ。



枪打出头鸟

qiāng dǎ chū tóu niǎo

頭を出す鳥は先に打たれる；ほかの人より目立つ人は周りから憎まれたり攻撃されたりする。出る杭（くい）は打たれる。高木は風に折らる。

中国語教材の歌の著作権

加藤 徹（明治大学）

中国語の歌には、メロディーも歌詞の響きも美しいものが多い。

「草原情歌」は、昭和世代の中国語学習者にはなつかしい歌だ。1961年(昭和36年)、双子の女性歌手ザ・ピーナッツが日本語の訳詞で歌い、一般人のあいだでも有名になった。昭和の中国語教材では「草原情歌」の中国語の歌詞や五線譜をよく見かけた。町の二胡教室では、「草原情歌」は今も練習曲の定番である。

「草原情歌」は一時期、政治的な理由により中国青海省の民謡、とされていた。民謡ならパブリック・ドメイン（公有、PD）である。著作権者が存在しないので、誰でも自由に利用できる。が、実は「草原情歌」は民謡ではなかった。北京生まれの音楽家・王洛賓（1913年-1996年）が作詞作曲した創作楽曲だった。彼は「文化大革命」で迫害を受け、存在を抹殺され、「草原情歌」も当局により民謡とされた。文革が終わったあと王洛賓は名誉回復し、作詞作曲者と名乗れるようになった。

法律によって定められた著作権保護期間は、日本では作者の死後70年間、中国では50年間である（2021年現在）。1996年に亡くなった王洛賓の著作権は、日中双方で有効だ。「草原情歌」の著作権は、日本ではJASRAC（ジャスラック。日本音楽著作権協会）が管理している（JASRAC作品コード0G6-1935-9）。「草原情歌」を演奏・録音・出版・放送その他の営利事業で使用する場合は、JASRACに申請し、相応の使用料を支払わねばならない。市販の中国語教科書に「草原情歌」を掲載するのは「出版」に当たるので、届け出て使用料を払う必要がある。

ただし、学校その他の教育機関における複製等については、著作権法第35条に定めるとおり、著作権者の利益を不当に害さない限り、自由に利用できる。中国語の教員が「草原情歌」を学校の授業で語学教材として利用する場合、歌詞をコピーして生徒に配っても、生徒に歌わせたりしても、JASRACに届け出る必要はない。

この他、世界的に有名な「茉莉花」は民謡なので、最初からPDである。二胡の器楽曲「二泉映月」や、映画の主題曲で中国の国歌となった「義勇軍進行曲」、文革中の事実上の国歌「東方紅」は、いずれも作者の没年から50年以上が経過しており、PDとなっている。ただしPDの楽曲といえども、CDやレコードなどの「著作隣接権」は、著作権法第101条によって発行後70年間保護される。中国語の教員が、有名な歌手による「茉莉花」のCDを教室の授業で使うのは無届けでOKだが、それを市販の教材に収録するには著作権の管理者の承諾を得なければならない。

革命バレエ劇『白毛女』のヒロインが歌う「北風吹」や、ヴァイオリン協奏曲「梁山伯と祝英台」も、昭和世代の中国語学習者にはなつかしい名曲だが、今も著作権は消滅しておらず、日本ではJASRACが管理している。

昔の楽曲でもPDでないことがあるので、要注意だ。

中国語の成語

沈 国威（関西大学）

成語は中国語の語彙体系の一部である。中国語の語彙を単純語―複合語―派生語―慣用語―成語と「字」から「語」への連続体として捉える時、成語は語彙体系の上位に位置する。成語は中国語のレベルを測る物差しとも考えられ、一定数の成語を身につけてこそ、一人前の中国語の使い手と認められる。成語は一般語彙より習得に時間を要する。口語文を提唱し、文学革命を主張した胡適は、かつて成語排除の「不用典」を提案した。しかし、成語を使わなければ文章を書くどころか、講演することさえできないと反対された。今日、私たちの言語生活で、成語は減っていない。なぜ成語を使うのか。おおよそ次のような理由があるだろう。

一、短い形で最大の表現（修辞）効果を実現する。“画蛇添足”“自相矛盾”のようにほかの言葉では言い換えにくい場合、成語で端的に言えるかが勝負所だ。

二、成語には強い連想機能がある。例えば“卧薪尝胆”“破釜沉舟”と「骨身を惜しまない」「決意を固める」とは意味的には同じであっても連想効果が違う。

三、成語は書き言葉であり、格調の高い文章に必要だ。

四、成語の多くは4文字で、中国語のリズムに合っている。リズムや修辞効果を重んじるスピーチなどでは、成語が欠かせない。

中国には多くの成語辞典や成語の参考書があり、中型の成語辞典の収録語数は2,000~4,000、大型ともなれば1万以上が収められている。一方、大規模コーパスによる調査結果では、出現頻度50以上の成語は1,000前後、使用頻度を30まで落とせば1,500になる。中国の国語教育から成語の使用状況を見ると、小学校の国語教科書（人民教育出版社）には全部で617の成語が使用されており、文系大学生は卒業時点で、2,000~2,500の成語が理解できると推測されている。

さて、外国人学習者は、どれくらい成語を覚えるべきか。《HSK語汇大纲》には130ほど、《国际中文教育标准》には300の成語が収録されている。中国の小学生の成語知識を考えると、外国人学習者は500ほどの成語を習得するのが理想的であろう。

では、どのような成語を対象として選ぶべきか。まず、中国の文化、歴史的背景を持つ成語、例えば“画蛇添足、杞人忧天、自相矛盾、守株待兔、拔苗助长、风声鹤唳、草木皆兵、杯弓蛇影、朝三暮四”などである。これらが担う「役割」は言語的なものだけでなく、文化的なものでもある。このような成語は150前後と言われている。次に、他の語で言い換えられない成語、例えば“实事求是、名副其实、虎视眈眈、神出鬼没”などである。これらには対応する同義語、類義語がなく、この意味を表すには成語を使うしかない。

最後に成語の学習法に一言触れておきたい。成語は個別に覚えるのではなく、意味の近い、或いは反対の成語を同時に覚えることが大事である。

翻訳を楽しもう

板垣友子（杏林大学）

大学学部や大学院で中日翻訳を教えて10年がたちました。もともと長年にわたり実務翻訳、編集業に携わってはきたものの、「翻訳学」を系統立てて学んではおらず、恥ずかしながら「翻訳とはなんぞや」という地点からのスタートでした。夏休みの間も論文執筆に苦吟していましたが、そんな中、検定協会から発行された『中国文学作品を読む』を手に入れました。

2021年9月に検定協会から発行されたこの小冊子では、白話文学の基礎を築いた魯迅の小説、葉聖陶の童話、朱自清の散文を原文、訳文、注釈、解説、そしてピンインまで付されており、至れり尽くせりで味わうことができました。特に朱自清のエッセイ《背影》《荷塘月色》（千野万里子訳）を初めて読み、その簡潔な表現から紡ぎ出される情景、そしてそこから自ずと伝わってくる静かな思いに心を動かされました。そして、こんな文章を学生たちに読ませてみたいと思い立ち、教材の一部に取り入れさせていただくことにしました。もちろん原文の一部数行だけですが、学生たちの訳が楽しみです。

ご存知のとおり、翻訳は本当に難しく、100人が翻訳すれば100通りの訳が出てきます。翻訳の指導は、「翻訳とは何か」についての考察抜きではできません。2021年春に刊行されたデイヴィッド・ペロスの『耳のなかの魚—通訳＝翻訳をめぐる驚くべき冒険』（水声社、松田憲次郎訳）では、「翻訳について社会の中で総括的な展望を提示する」という命題に沿って実例を多く挙げながら、ユーモアたっぷりに書かれています。この中で、中国語の「順口溜」が題材にとられています。“辛辛苦苦四十年／一朝回到解放前／既然回到解放前／当年革命又为谁”という七言絶句に整えられた皮肉たっぷりの順口溜の英訳に筆者は挑戦しています。

筆者の英訳はなんと12通りに及んでいます。まずは直訳、「文字ごとの訳」「語群ごとの訳」から始まり意識へと移り、「説明的に、意味に意味をあてた訳」「飾り気のない訳」そして韻やリズムに重点を置いた「リズムをいくらか加えた訳」「中国語の音節に語数を一致させた訳」「韻を踏んで」、さらにそこから視覚的効果にも着目し、「はじめて磨きをかけた訳」「翻案 二重韻を踏んだ訳」「語で長方形を作った訳」「アイソグラムの詩行にした訳」まで行き、最後はなんと「原文の発音に聞こえるよう」ピンインだけ（！）になっていました。

私が一番気に入ったのは「はじめて磨きをかけた訳」でしたが、もちろん日本語訳は松田先生です。「Forty years we bend our spire 背骨をまげて頑張り、四十年 / And just go back to forty-nineそして、行きついたのは、四九年 / And having gone to forty-nineそして、戻ったからには聞きたい、四九年 / Whom back then was this for 当時のあれはだれのため？」皆さんならどう訳しますか。